

会 議 録 (概要)

会議の名称	佐渡市クルーズ船誘致連携会議
開催日時	令和元年 11 月 1 日 (金) 10 時開会 10 時 50 分閉会
場所	アミューズメント佐渡 2 階 研修室
議題	座長の選出について 1) 今年度のクルーズ船の受入れ状況について 2) 来年度のクルーズ船の寄港予定について 3) クルーズ船誘致セールス活動について
会議の公開・非公開 (非公開とした場合は、その理由)	公開
出席者	参加者 関係団体 12 名 佐渡市 副市長 伊藤 光 佐渡市建設課 課長 清水 正人 事務局 佐渡市観光振興課 交流イベント推進室 室長 渡邊 一哉 主任 児玉 三也
会議資料	別紙のとおり
傍聴人の数	0 人
備考	

会議の概要 (発言の要旨)	
発言者	議題・発言・結果等
事務局 渡邊室長	【開会】
伊藤副市長	開会のあいさつ
事務局 渡邊室長	【座長の選出について】
A 氏	事務局案があるか
事務局 渡邊室長	産業観光部門統括の伊藤副市長に座長をお願いしたい。

伊藤副市長（座長）	<p>（異議なし）</p> <p>座長あいさつ</p> <p>【議題1）今年度のクルーズ船の受入れ状況について】</p>
事務局 児玉	<p>「平成31年・令和元年度のクルーズ船寄港実績」（資料参照）</p> <p>今年度11回の寄港、4月26日「カレドニアンスカイ」から9月18日「にっぽん丸」まで現在10回寄港済み。来週7日今年度最後の寄港「ばしふいっくびいなす」が小木港で予定。</p> <p>5月1日「にっぽん丸」、12日「ばしふいっくびいなす」が港湾整備後、初着岸。着岸により市民の船内見学が実現。今年度の寄港については以上。</p> <p>新たな取り組みの、物産販売の売り上げ状況について、4月の最初は2店舗、そこから広報や出店店舗の口コミ等で出展店舗が増え、9月の「にっぽん丸」までで、合計1,653,000円の売り上げとなった。来週11月7日は、8店舗出店予定。</p>
事務局 渡邊室長	<p>物産販売について、港に簡易テントを張り、希望の島内業者から販売頂いた。この他に各立寄り施設、バス利用、ホテルの食事代などは、県で経済波及効果を集計。それに加え、この1,653,000円が消費されたことをご確認いただきたい。</p>
建設課 清水課長	<p>船内見学は、どのような方法で実施したか。</p>
事務局 児玉	<p>5月1日は関係者のみ、5月12日、9月18日、11月7日については、公募し抽選で決定。船内見学の人数は、5月12日は20名×4班＝80名、9月18日は20名×2班＝40名で実施。11月7日は20名×2班＝40名で実施予定。</p>
B氏	<p>6月9日の「ル・ソリアル」が、着岸ではなく沖停泊となった理由は。</p>
事務局 児玉	<p>トン数的には入港可能で、元々着岸の予定であったが、直前に船長判断で沖停泊となった。</p>
B氏	<p>着岸と沖停泊で物産販売の売り上げに影響があったか。</p>
事務局 児玉	<p>沖停泊は、ボートの乗り降りに時間がかかり、岸壁で買う時間が少なくなる。また船に残ってボートで降りてこない方がいる。そういった面で言うと売り上げに影響はあったと思う。</p>

B 氏	飛鳥Ⅱの時は、出展店舗数は15店舗で、かなりの売り上げあり、6月9日も200名近い人が乗ってきており、せっかく出店者が売り上げを出せる機会なので、着岸できる船は是非着岸する様に働きかけをお願いしたい。
A 氏	今年度11回の寄港で大変ありがたいが、毎回テントの設置・撤去があり、現在は観光振興課で簡易テントを準備しており、簡単に設置出来るが、出来れば固定の施設があると良い。準備は小木の商工会と観光振興課の職員が中心で行っており、今のところ対応出来ているが、港に常設の施設があるとありがたいという声が地元(小木)の方で出ている。この会を通じて県の方へ要望したい。
座長	事務局どうでしょうか。
事務局 渡邊室長	私達も道具の出し入れで手間が掛かっているが、回廊の借用やWi-Fiの設置等で県との連携をしている。寄港が今の倍くらいになれば、施設を充実していく必要があるが、現状の考え方としては、ある物をうまく活用していきたい。
座長	県の方はどうでしょうか。
C 氏	現在テントを設置している場所は、クルーズ船専用岸壁ではないため、常設の施設を設置するのであれば、岸壁後方にある、ふ頭用地の範囲内での設置検討となる。
B 氏	今年度11回寄港があり、両津港が1回、あとは小木港で、二見港に寄港がないのは何か理由があるのか。
事務局 渡邊室長	この後の議題にもあるが、営業活動において「佐渡は両津港、二見港、小木港の3つの受入港があります」とセールスをしている。寄港する港の選定については、船会社やランドオペレーターが行っており、現在の様な状況となっている。
B 氏	以前は二見港に年2回ほど寄港があり、その際岸壁での出店者を募るなど歓迎に協力をしていた。ここ1, 2年は寄港がなく、何も行っていない。佐渡金山の世界遺産登録も控えているため、二見港へ入港があるとありがたい。両津港や小木港に入港した際も佐渡金山の方まで観光してもらえるとありがたい。また、こうすると二見港に入港してもらえるとという助言があればお願いしたい。

事務局 渡邊室長	<p>世界遺産登録が一つのカギであり、世界遺産をもっとアピールしてセールスを行う必要がある。来年度の寄港の中で「両津港で下船して、小木港で乗船する」という新しいパターンがあり、今後は複数の港を利用する可能性も考えられる。また外国船は、ツアーから一度クルーズ船に戻り船内で昼食を食べているため、ツアーの行動範囲が制限されてしまい、小木港に寄港すると相川までは行けない状況。今後、島内の施設で昼食を食べる計画をしているツアーがあり、そうすると一度船に戻らなくてもよくなるため、行動範囲が広がり、どこの港に入港しても島内の様々な所に行き、長く滞在してもらえよう誘致を行っていききたい。</p>
座長	<p>来年の話も出てきているので、次の議題の来年度のクルーズ船の寄港予定について説明をお願いします。</p> <p>【議題2）来年度のクルーズ船の寄港予定について】</p>
事務局 児玉	<p>寄港予定の説明。 「令和2年度寄港予定」（資料参照）</p>
座長	<p>セールス活動についても続けてお願いします。</p> <p>【議題3）クルーズ船誘致セールス活動について】</p>
事務局 児玉	<p>セールス活動について、今月25・26日に首都圏の船会社【郵船クルーズ(飛鳥Ⅱ)】、【商船三井客船(にっぽん丸)】とランドオペレーター(ツアー会社)【デスティネーションアジア】、【JTBGMT】に訪問予定。</p> <p>議題の2)、3)について、質問や意見がありますか。</p>
座長	<p>来年度の予定で募集期間を考えると、この7回で確定と思うが、昨年、一昨年と比べると少し減少しており、佐渡はあきられているのか？</p>
事務局 渡邊室長	<p>来年度の9月以降については、まだ寄港が増える可能性があり、日本船の寄港スケジュールについては2・3年サイクルとなっているため、寄港が多かった次の年は寄港が少なくなる。</p>
A氏	<p>来年は東京オリンピックの年であり、観光関係はそちらの方にシフトする所が多いと思うが、その影響がクルーズ船にあるか？また順調にいけば世界遺産の国内推薦が決定すると思うが、今後どのようなセールスを行っていくのか？</p> <p>世界遺産の国内推薦については、佐渡市としても大きな売りとなる</p>

事務局 渡邊室長	<p>ため、その部分についても強くセールスを行っていきたい。また、トキを含むバードウォッチングに興味のある外国の方が多くいると聞いているので、その辺りも PR していきたい。</p>
E 氏	<p>寄港の時期として7、8月は寄港がないが、暑さ等が理由なのか？</p>
事務局 児玉	<p>ツアーで歩く際に暑いとお客様が不快になり、ツアー全体のイメージが悪くなるため、夏の時期は涼しい国のツアーが中心となる。</p>
座長	<p>他にいかがでしょうか？なければ「その他」になりますが、事務局から何かありますか？</p>
事務局 渡邊室長	<p>今月25・26日のセールス活動について、例年は佐渡市・佐渡観光交流機構・鼓童文化財団で行っているが、この連携会議メンバーからも同行いただきセールス活動を行いたいのので、同行いただける方をお願いしたい。</p>
座長	<p>議題以外で何かありましたらお願いします。</p>
F 氏	<p>「飛鳥Ⅱ」の様にバスやタクシーが多く必要になる場合には、交通部会の様なものを開催し、佐渡の交通機関全体で対応するような体制にしたい。</p>
事務局 渡邊室長	<p>ご提案ありがとうございます。今年のクルーズ船においてもタクシーが不足する場面があり、市としてもその様な会（交通部会）を設けたい。</p>
座長	<p>議事終了</p>
副座長(渡辺輝彦)	<p>閉会のあいさつ</p>
	<p>【閉会】</p>